

ダムによらない利水が可能であることを示す図表

一人一日最大給水量の推移(全国)

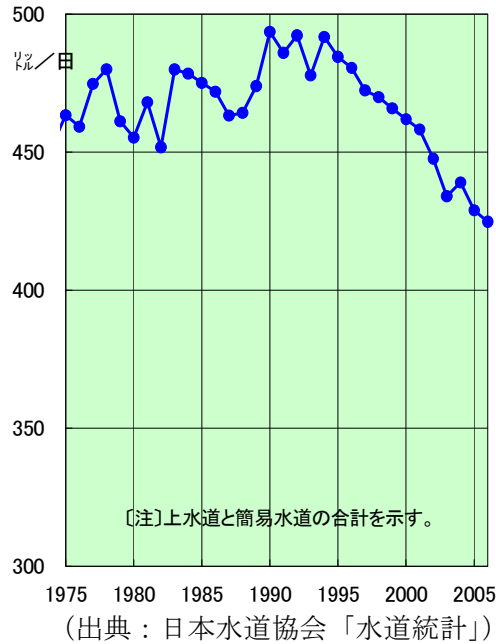


図1 一人一日最大給水量の推移(全国)

札幌市水道は
当別ダムの水が

必要か？

一人当たり給水量は
確実に減少しており、
市の予測のように大
幅な増加傾向に転じ
ることはありえない。

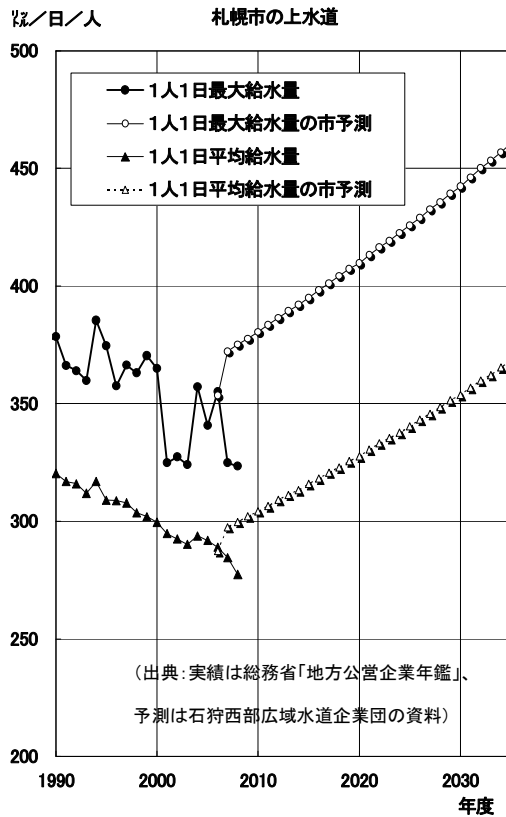
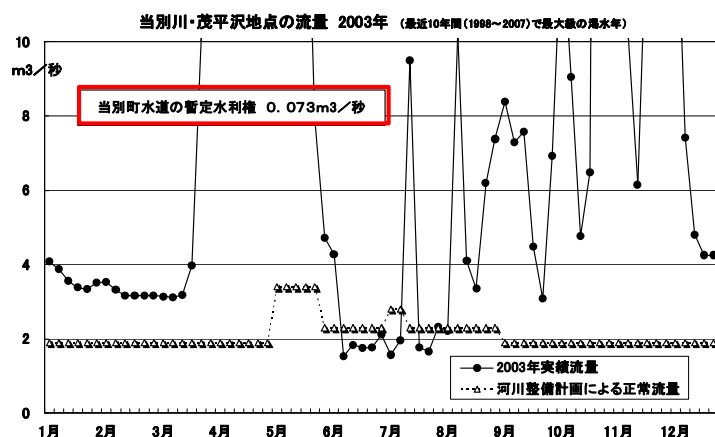


図2 札幌市における一人あたり水道水使用量の推移と札幌市の将来予測

当別町水道は当別ダムの水が必要か？ 当別町水道の暫定水利権への疑問



当別町水道の暫定水利権(0.073m³/秒)は渇水時の流量の数%に過ぎず、その取水の影響はないに等しいから、安定水利権として柔軟に認めるべきである。

図3 当別川の流量変動と暫定水利権の関係

渇水流量が、国土交通省が決めた正常流量を下回るときには水道水をダムに求めることになっているが、ひとつには正常流量の設定に疑問があり、さらに当別町水道の暫定水利権は渇水時の流量の数%（上記では渇水流量を 1.8m³/秒と仮定すると、4%）にすぎないから、安定水利権として柔軟に認めるべきであると考える。

表1 名寄市が作成した水需要動向

水需要動向

項目	実績		計画			
	H16	H18	H22	H26	H32	H35
行政区域内人口(人)		30,939	29,743	28,366	26,147	24,963
給水区域内人口(人)	24,528	28,920	28,060	26,722	24,595	23,457
給水人口(人)	23,687	23,698	23,397	26,179	24,491	23,457
普及率(%)	96.6	81.9	83.4	98.0	99.6	100
給水戸数(戸)		10,793	10,659	11,654	10,917	10,467
一日平均給水量(? /日)	7,034	7,069	7,284	7,970	8,474	8,194
一日最大給水量(? /日)		9,944	10,264	11,132	11,952	11,462
負荷率(%)		71.1	71.0	71.6	71.5	71.5

平成 26 年：合併した風連地区への新たな給水開始 700? /日程度

平成 32 年：自衛隊名寄駐屯地への新たな給水開始 1,500? /日程度(自衛隊からの名寄市への希望)

水利権の柔軟許可でもサンルダムは不要

名寄市、下川町のサンルダムの予定水量は名寄川の渇水時の流量と比べれば、微々たるもの(1%以下)であるので、水利権の許可を柔軟に行えば、サンルダムがなくても、その取水は容易。

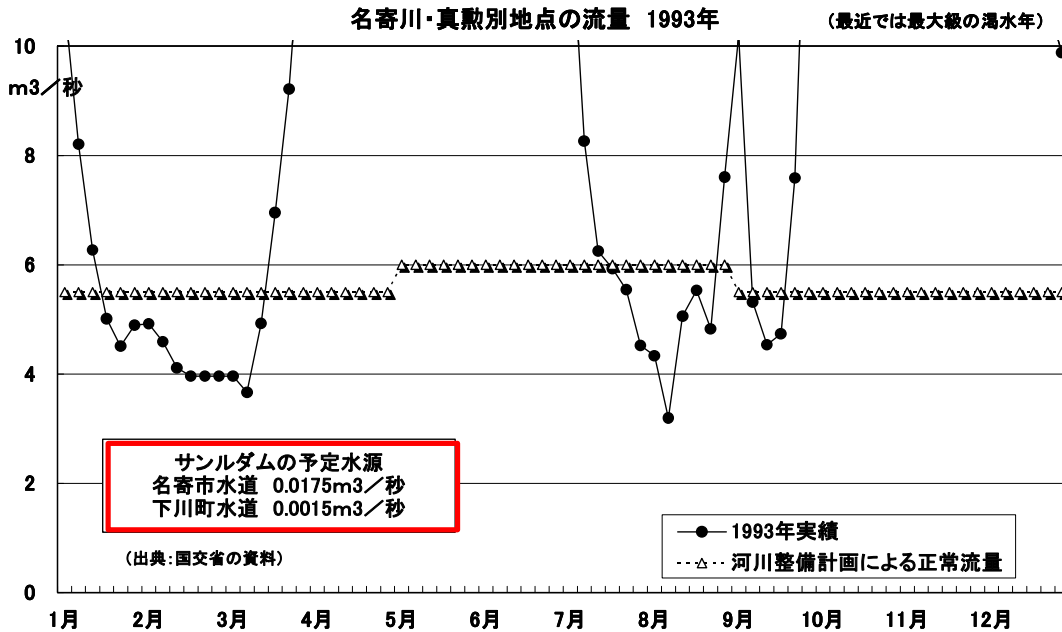


図4 名寄川の正常流量とダムからの予定取水量

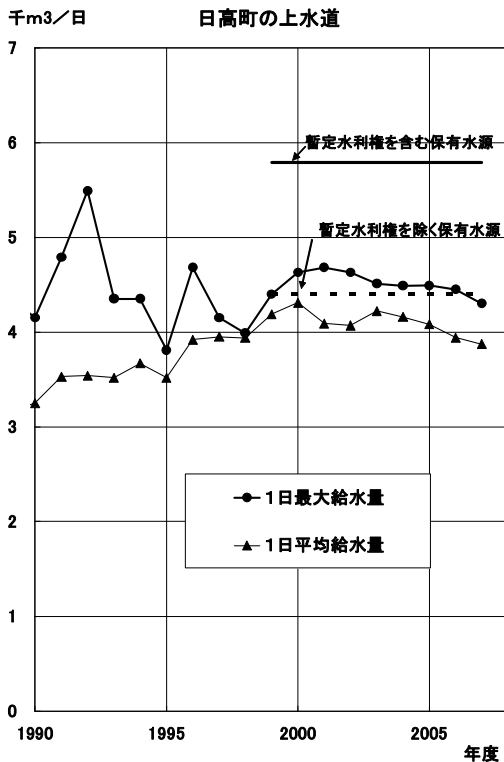


図5 日高町の給水量の推移

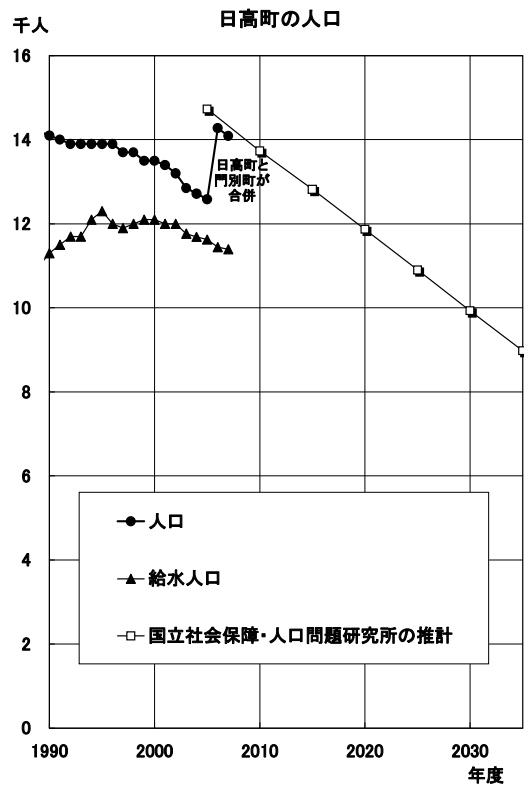
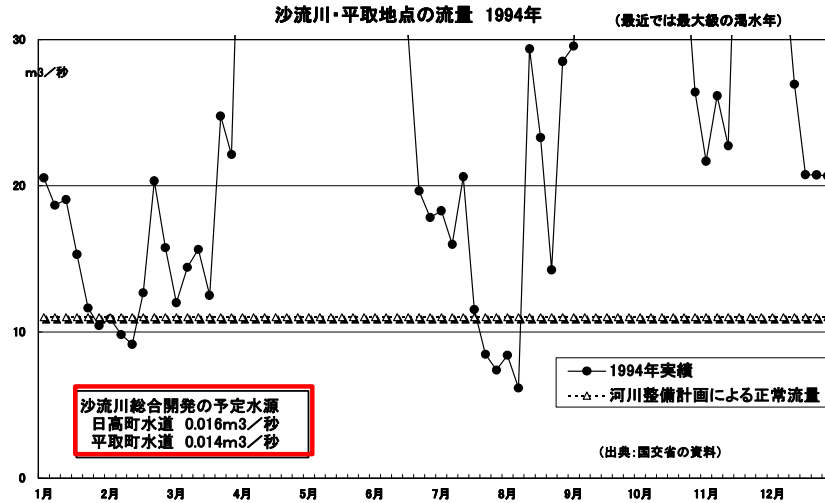


図6 日高町の人口の推移

水利権の柔軟許可でも平取・二風谷ダムは不要

日高町、平取町の平取・二風谷ダムの予定水源は沙流川の渇水時の流量と比べれば、微々たるもの(0.5%以下)であるので、水利権の許可を柔軟に行えば、平取・二風谷ダムがなくても、その取水は容易。



渇水時の流量が正常流量を下回ることがあるが、実際の被害がどれほどあるのだろうか？

図7 正常流量と日高町および平取町のダムによる水利権水量